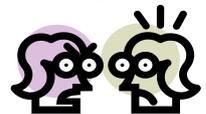


～福島県の果樹農民が語る～

農民と原発事故

- ◆日時 2012 年 3 月 3 日(土)14 時～16 時
- ◆場所 主婦連合会会議室(主婦会館 3 階)
千代田区六番町 15(JR 四ツ谷駅前)
- ◆講師 阿部 哲也さん



昨年は、東日本大震災、そして、レベル 7 という大規模な原子力発電所事故により、消費者すべての心に、将来にわたる不安感を植えつけました。安心・安全を崩壊させた放射性物質の汚染問題は今後数十年にわたり、食品・環境をはじめ、消費生活に大きな影響を及ぼし続けます。

福島県で果樹園を営んでいる阿部哲也さんをお迎えし、農家の立場から被災地では「食品の放射能汚染」問題をどう考えているか、また、東電への賠償請求の取り組みなどについて熱く語っていただきます。



阿部哲也さんのプロフィール

福島市で梨・りんごを栽培している果樹農家。4月から続けている東電への賠償請求では、桃・あんぼ柿の農家が全面賠償を勝ち取る。地域で食と農を守る運動を担っている。

(農)産直センターふくしま 理事長

福島県北農民連 副会長

主催 NPO 法人グリーンコンシューマー東京ネット

Tel.03-3265-9191

Fax03-3221-7864